

# 追分高校です



## 追分高校教育講演会

『実現に向けたコミュニケーションキーワード』

12月18日、ビジネスコーチとして札幌を拠点に北海道から沖縄まで日本全国で講演活動を行っている株式会社ゆめかな代表取締役石川尚子さん（<http://www.b-coach.jp/>）の講演会が、全校生徒とPTA及び地域の方をお迎えして追分高校で行われた。

当初実施予定だった9月11日は、大雨でJRは不通、学校は臨時休校。やむなく延期

され、待ちに待った実施となった。

講演内容は、生徒、PTA及び地域の方ともに大反響。北海道新聞と苫小牧民報にも報道され、本校の取組みがマスコミにも注目された。

生徒対象の演題は『夢を叶えるコミュニケーション』。「なぜできないんだろう?」とできない理由をカウントする生き方よりも、「どうすればできるだろう?」と『実現に向けたコミュニケーションが夢を叶えるキーワード』と石川さんは生徒に語りかけると、「心の底から震えた。今後の人生に生かしたい。」「コミュニケーションの取り方を変えるだけで生き方が変わる。大変参考になった。」と生徒も絶賛。生徒会長の高橋君も公演後の謝辞で「コミュニケーションの力を通して夢を叶えたい。」と決意を語った。

PTAや地域の方を対象とした演題は『言葉ひとつで子どもが変わる』。「なぜできないんですか?」と相手の思考をできない方向に向けた言い方よりも、「どうすれば

できますか?」と解決策に向かうコミュニケーションをすると、問題解決は自分次第だと気付き、自然に相手の方から答えが出てくるということや、「人の意識は質問の方向に向かうもの。だから質問を変えると人生まで変わる。」と、質問の中身の大切さに触れた。また、子どものやる気を引き出すスイッチは、長所を自覚させることや、自己肯定感を持たせることが大切である等、子どもに対する大人の言葉がけの重要さを研修した。来校いただいた地域の皆様ありがとうございました。

追分サッカー少年団との合同練習

『未来のJリーガーを目指して』

1月12日、追分高校サッカー部の生徒と追分サッカー少年団の15名が、本校体育館において年明け最初の合同練習を行った。

卒業後、社会福祉の勉強をするために大学へ進学する本校3年生の板橋勇斗君は、「サッカーを通して子ども達とのコミュニケーションの取り方を学んだ。楽しみながら取り組む少年団の姿勢はすばらしい。」と感想を語った。また、本校サッカー部顧問の西先生からは「今日こうして練習できるのは送り迎えをしてくれる親のおかげ。」と技術面以外の指導もあつた。

折しも、全国高校サッカー選手権大会決勝戦が行われていた。地元安平町から将来のJリーガー誕生も期待したい。



写真上 生徒に近づき質問する石川氏  
写真下 少年団との合同練習



### ▶皆様のご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)  
〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地  
ホームページをリニューアルしています。  
ぜひ、ご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

### 追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

### 追高＝一人ひとりを伸ばせる学校